

授業事例

内容のまとめり 「A 家族・家庭生活」(3) 家族・家庭や地域との関わり

〔中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 技術・家庭編 pp.76-80〕

題材名 「家庭生活と地域のかかわり」(開隆堂)

働かせる生活の営みに係る見方・考え方 「協力・協働」

対象学年 第3学年

題材について

題材の設定に当たっては、各項目及び各項目に示す指導事項との関連を見極め、相互に有機的な関連を図り、系統的及び総合的に学習が展開されるよう配慮するとともに、各項目に配当する授業時数と履修学年については、生徒や学校、地域の実態等に応じて、各学校において適切に定めることとされています。

この題材は、「A家族・家庭生活」(3)「家族・家庭や地域との関わり」A及びイとの関連を図っています。

本題材では、家庭生活と地域との相互の関わり、高齢者など地域の人々との協働に関する知識を身に付けるとともに、課題を解決する力や、高齢者など地域の人々との関わり方を工夫し創造しようとする実践的な態度を育成することをねらいとしています。

「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」p.82, 106 を基に作成(下線は、本研究による)

本題材では、第1学年で学習した「A家族・家庭生活」(3)「家族・家庭や地域との関わり」A及びイ〔中学生にとっての家族〕を踏まえて設定することとします。

本題材で働かせる生活の営みに係る見方・考え方は、「協力・協働」「健康・快適・安全」「生活文化の継承・創造」「持続可能な社会の構築」です。ここでは、「協力・協働」の視点を中心に題材を構成しました。また、題材を通して見通しをもたせる場面で*「題材を貫く問い」を設定し、題材を通して問いを追究することで生徒の思考が深まっていくような構成としています。

[]小題材名(開隆堂) (注)*「題材を貫く問い」…題材全体を通して解決していく課題



1 題材の目標

- (1) 家庭生活と地域との相互の関わり、高齢者など地域の人々と協働する必要があること、介護など高齢者との関わり方について理解する。
- (2) 高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
- (3) 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や地域との関わりについて、課題解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとする。

2 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。	高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や地域との関わりについて、課題解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

単元の目標や評価規準の設定については、国立教育政策研究所「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」や佐賀県教育センターWeb「[学習評価の進め方](#)」、「[学習評価 FIRST STEP](#)」を御参照ください。



3 題材の指導と評価の計画(全6時間)

- [1]家庭生活と地域での活動 …… 1時間
- [2]多様な人々が暮らす地域 …… 2時間
- [3]地域に暮らす高齢者 …… 1時間
- [4]高齢者とのかかわり …… 2時間

小 題 材	時 間	ねらい・学習活動	評価規準(丸数字) 評価方法(□)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
家 庭 生 活 と 地 域 で の 活 動	1	<p>○家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協力・協働し、よりよい生活に向けて問題を見だし、「題材を貫く問い」を設定することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域では、どのような活動が行われているのか、それに参加しているのはどのような人々なのかを出し合うことで、地域の現状を共有する。 ・共有した地域の現状を基に、地域の人々との関わりについての問題点に気付く。 ・地域の人々との関わりについての問題点を基に、教師と共に「題材を貫く問い」を設定する。 	<p>①家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることを理解している。</p> <p>□ワークシート</p>	<p>①高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだし「題材を貫く問い」を設定している。</p> <p>□ワークシート</p>	
		<p>「題材を貫く問い(例)」中学生の自分は、地域の人々とどのように関わるとよいのだろうか</p>			
多 様 な 人 々 が 暮 ら す 地 域	2・3	<p>○地域で多様な人々が暮らせるための工夫を理解することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近なユニバーサルデザインやピクトグラムなど、誰もが暮らしやすい地域づくりのための工夫を考え、ワークシートにまとめる。 <p>○地域の人々との関わりについての問題点等から、自分が解決すべき課題(以下、個人課題)を設定することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自治会や社会福祉協議会などからゲストティーチャーを招へいし、地域の現状を伝えてもらうことで、地域の人々との関わりについての問題点に気付く。 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"><問題点の例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々の高齢化で、地域に必要な活動や行事などが衰退しつつある。 ・高齢者は中学生と関わりたいと思っているが、挨拶もあまりしてもらえない。 ・見守りや介助が必要な方々が身近にいる。 <p>・地域の人々との関わりについての問題点から見いだした個人課題を設定する。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"><個人課題の例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動や行事について関心をもとう。 ・地域の高齢者への挨拶をきっかけにして、会話ができるようになろう。 ・身近にいる見守りや介助が必要な方々への接し方を知ろう。 <p>・本時のねらいに対応した学習の振り返りを行い、共有して本時の学びを確認する。</p>	<p>②高齢者など地域の人々と協働する必要があることについて理解している。</p> <p style="background-color: #e0e0ff;">記録に残す評価</p> <p>□ワークシート</p>		<p>①高齢者など地域の人々との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>□ポートフォリオ</p> <p>□行動観察</p>
				<p>①高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだし個人課題を設定している。</p> <p style="background-color: #e0e0ff;">記録に残す評価</p> <p>□ワークシート</p>	

<p>地域に暮らす高齢者</p>	<p>4</p> <p>○地域で活動する高齢者や見守りが必要な高齢者など様々な高齢者がいることを理解することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の中には、元気で活動している人もいれば、見守りが必要な人もいることを確認する。 ・高齢者の疑似体験を通して、気付いたことを、ワークシートにまとめる。 ・本時のねらいに対応した学習の振り返りを行い、共有して本時の学びを確認する。 	<p>③地域で活動する高齢者や見守りが必要な高齢者など様々な高齢者がいることを理解している。</p> <p>記録に残す評価</p> <p><input type="checkbox"/>ワークシート</p>	
<p>高齢者とのかわり</p>	<p>5</p> <p>○高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について考え、工夫することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々と中学生が関わっているニュース動画を見て気付いたことや自分ができそうなことについて考える。 ・個人で考えたことを出し合い、友達の考えに触れたり、ゲストティーチャーからのアドバイスを受けたりすることで自分の考えを広げ、深める。 ・個人課題の解決について、考えをまとめる。 <p><個人課題の解決についてまとめた例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動や行事について関心をもったことで、今まで大人任せだったことに気づき、地域の行事に参加することが地域の力になると分かった。これからはできるだけ地域の行事に参加したい。 ・近所の人や登校時の交通見守りの人に挨拶をすることで、会話のきっかけをつかむことができた。挨拶ができるようになったので、今後は挨拶だけではなく、もっと会話ができるといいなと思う。 ・高齢者疑似体験などを通して学んだことを生かし、配慮が必要な相手や地域が求めていることを丁寧に確認して、相手の立場に立って自分ができることに関わりたい。 <p>・本時のねらいに対応した学習の振り返りを行い、共有して本時の学びを確認する。</p>	<p>②高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について、課題の解決策を構想している。</p> <p><input type="checkbox"/>ワークシート <input type="checkbox"/>行動観察</p> <p>③高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について、実践を評価したり、改善したりしている。</p> <p><input type="checkbox"/>ワークシート</p>	<p>②高齢者など地域の人々との関わりについて、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。</p> <p><input type="checkbox"/>ポートフォリオ</p>
	<p>6</p> <p>○題材を通して、高齢者など地域の人々と協力・協働し、これからどのように関わるとよいかを考え、まとめることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオやワークシートを振り返り、「題材を貫く問い」について、1時間目の自分の考えと今の自分の考えを比較し、自分の考えをまとめる。 <p><自分の考えをまとめた例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域には様々な人が住んでいる。高齢者はもちろん、障害のある方や乳幼児がいる環境など、自分も同じ立場になる可能性がある。そのような方々の気持ちに寄り添うことが何より大切だと気付いた。その方々の思いや求めていることを優先しながら、自分ができていることを継続して協力していきたい。 ・この題材を学んだことで、地域から支えられていることに気付いた。また、地域の人々との関わりについての問題点が少し分かった。今の気づきを忘れず、地域の一員として協力できることを探し続けて少しでも実践していきたい。 <p>・本題材のねらいに対応した学習の振り返りを行い、共有して本時の学びを確認する。</p>	<p>④高齢者など地域の人々との関わりについての課題解決に向けた一連の活動について、考察したことを論理的に表現している。</p> <p>記録に残す評価</p> <p><input type="checkbox"/>ワークシート</p>	<p>③高齢者など地域の人々との関わりについて工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>記録に残す評価</p> <p><input type="checkbox"/>ポートフォリオ <input type="checkbox"/>行動観察</p>

この題材では、「知識・技能」の評価は、ワークシートの記入内容や事後のペーパーテストにて行います。